

2019 宇宙エレベーターロボット競技会全国大会

立川から予選 22 チーム 93 人参加、4 チーム全国大会へ **立川一小全国3位の快挙!**

関東大会が10月6日開催され、立川科学センターの4チーム（1小、3小、南砂小、科学センター混成のチーム）が全国大会へ勝ち上がりました。関東大会では、小学生部門全体42チーム中、立川からは約半数の20チーム86名が大挙して参加して大会を盛り上げました。OB中学生チームも参加しました。

全国大会は、11月4日に神奈川大学で開催され、地方から勝ち上がってきた強豪18チームとの闘いを勝ち抜いて、立川一小チームが小学生部門全国第3位を獲得しました。

勝因は、下からピンポン玉を確実に運ぶと共に、高得点になるが難しい操作であるステーションからピンポン玉を降ろす操作で2個降ろすことに成功したこと、軽量化を図り重量得点を稼いだことにあります。練習段階から、先生方、保護者達が応援してくれたことも励みになりました。

「地域の力」に感謝

4年前に3チームで初参加して準優勝を得てから、立川市教育委員会からの応援や、NPO法人立川教育振興会と立飛ホールディングスの多大なる支援、社会教育団体立川・自然と科学の会や立川サイエンスひとネットの協力があって、22チーム参加・全国入賞に発展することができました。ありがとうございました。



競技中の立川一小チーム

宇宙エレベーターとは

地球と宇宙ステーションを、ロケットではなくテザーを伝わるエレベーターでつなぎ、だれでも安全に往復できる機体で、世界的に研究がすすめられています。



宇宙エレベーターロボット競技会とは

レゴブロックのプログラミングロボット教材を使って製作し、ピンポン球を宇宙ステーション基地まで昇降操作を行いながら、時間内に確実にたくさん運ぶ競技です。ものづくりの基本、繰り返しの実験、プログラミング、チームでの話し合いなど、問題解決のためのアプローチを手と頭を使って学び、さらに発表できる場が宇宙エレベーターロボット競技会です。



「立川一6」（一小）



「飛翔～Three～」(三小)



「TKRY」(南砂小)



「グリーン Three」
(十小) (松中) (上砂川)